



北栄町

# 議会だより

No.  
**20**  
平成23年1月

ようやく決まる

**教育長**

2

町政

**ここを問う**

6

**追跡**

あれから  
どうなった？

20





# 賛成!!

### 浜本 武代

児童生徒が落ち着いて学校生活を送れている今の生活を大切にすることがある。今後の先生方の人事など課題解決のために、引き続いての空白は許されない。

### 宮本 幸美

岩垣前教育長は、数多くの取り組みを先頭に立って進めてきた。重要な案件が山積しているなかで、精通している岩垣氏にさらに頑張ってもらいたい。

### 清水 進一

岩垣氏は町民の信頼も厚く、教育行政並びに現場の問題点等知り尽くしておられる。問題解決のため、新たな決意で力強い手腕を切望する。

### 津川 俊仁

さらなる人権同和教育の推進を共に行動ができ、向ヶ丘レインボープランの推進など、教育改革の実績を考えた時、岩垣氏は教育委員として適任である。

### 井上信一郎

町補助金支出と学力テスト結果をもって教育長の責任とすることは、乱暴で短絡的な発想。課題解決のため対策に取り組むことが責任の取り方である。

### 前田 正雄

諸課題を抱える大切な時期に新たな人選で解決できるのか。問題点があれば内情を一番わかっている人が携わることが、いち早く解決する道ではないのか。

## 1ヶ月の空席

# 教育委員の選任に同意

12月17日の議会最終日、執行部から追加提案がありました。11月15日から不在であった教育委員の選任について、賛成8名・反対6名で同意しました。



# 反対!!

### 長谷川昭二

補助金問題で、関係者からの相談を拒否するような対応や、議会から指摘を受けるまでは正する積極的な対応が見られなかった。

### 青亀 恵一

過去4年間の実績の中で、3つの点で疑問がある。①義務教育の基本的課題である基礎学力の確保・定着 ②教育に対する姿勢 ③問題が発生した時の適切な対応力。

### 山下 昭夫

部落解放同盟会計について、4回にわたる相談がありながら教育長・生涯学習課の対応がなされなかった。今日の厳しい時代、北栄町の教育長としてふさわしいとは思えない。

### 石丸 美嗣

4年間の実績が高く評価されているが、決断力の欠如、同和問題の改革、学力向上に取り組む積極的な態度が見受けられず、決算不認定の重大さも認識が甘い。

### 阪本 和俊

教育行政における事務執行の最高責任者でありながら、問題意識や危機感が薄い。施設や制度を導入するだけの確かな指導がなく成果がない。補助金の使途が適切でなく職責を全うしていない。

# 11名から賛否あり

子どもの学び力アップ講座「はにわくろ」



## 一ヶ月不在のいきさつ

平成22年11月14日で、教育委員（教育長）の任期が満了となった。現職であった岩垣教育長から辞意の表明があったが、後任が決まらず不在となっていた。本来であれば、任期満了前の11月10日に開催された臨時会において、町は教育委員の人事案件を議会に提案し、同意を得なければならなかったが、町長は「岩垣教育長の慰留も含めて考えたい」として提案を見送っていた。

教育長不在のまま約1ヶ月が経過した12月定例会最終日の12月17日、町長から岩垣氏の教育委員再任の提案があり、議会は賛成多数で同意した。その後の教育委員会では岩垣氏は教育長に再任された。

## 教育長不在による影響

○平成23年度に向けて、学校教育・生涯学習など幅広い教育行政における事業展開の方針決定、またそれに伴う予算編成を行う上で不可欠。

○県教育委員会や他市町教育委員会との協議が必要となる学校教職員人事の停滞。

○現在進行中の幼保一元化施設整備に向けての検討協議への支障。

※教育長不在の間は教育総務課長が職務を代行していた。  
(教育委員会による)



# 質疑あれこれ

## 平成22年度補正予算

質疑あれこれ

【ケーブルテレビ工事  
変更契約】  
20,585千円

**問** 青亀恵一  
テレビ受信調整など映り具合の確認費用までを公費でみる。新たに機器の増設が必要な場合、個人負担は。

**答** テレビ映りの不具合の原因は増幅器（ブースター）によるものが多く、機器を取り外すことでほとんど解決する。  
新たな機器の設置はないが、特別な工事が必要な場合は、個人負担していただくこともある。



【路線バス対策費】  
4,878千円

**問** 補助金が前年比85%もアップしているが、経費の安くあがる方策を考えるべき。

**答** 町内3路線すべて平均乗車密度が下がったこと、県補助金が減ったため。中部圏域の公共交通の効率的運行体系を構築するため、中部地域公共交通協議会で抜本的な対策を協議・調整し、今年度中に計画の概要を示す。



【国勢調査費】  
調査員報酬546千円減  
時間外手当546千円増

**問** 石丸美嗣  
調査票の記入ミスが多発した要因は。

**答** 封入しての回収のため、その場でチェックできず、返送後に職員が確認作業を行った。



【介護保険借入金】  
14,369千円

**問** 井上信一郎  
借入金返済原資は保険料である。県下でも高い方に位置する本町は、さらに値上げすることになる。保険料を抑えるため、増加していく保険給付費を抑制していく方策は。

**答** 一人平均93円のアップとなる。成果はまだ現れていないが、予防重視の観点から「こけなないからだ講座」など早い段階から重度化を防ぎ、改善を図っていく。



【水道量水器購入費】  
662千円

**問** 機器の検定基準が来年度改正されるなら、できるだけ多く買い増しておけば。

**答** 有効期限（8年）があるため、大量には買い増しできない。当面必要な12000個を購入する。



### 教育委員の選任



岩垣 博士 氏

任期 平成22年12月17日～  
平成26年12月16日（4年間）

#### 提案理由

就任以来、子どもたちの育ちを最優先に考え、元小学校長や派遣社会教育主事としての経験を活かし、りっぱに職責を果たしてきた。再任されたら、山積している諸課題、平成23年度の町教育に関する方針決定や予算編成、認定子ども園の建設、幼児教育や保育の全体計画の策定に力を発揮していただける。



【路線バス対策費】  
4,878千円

**問** 補助金が前年比85%もアップしているが、経費の安くあがる方策を考えるべき。

**答** 町内3路線すべて平均乗車密度が下がったこと、県補助金が減ったため。中部圏域の公共交通の効率的運行体系を構築するため、中部地域公共交通協議会で抜本的な対策を協議・調整し、今年度中に計画の概要を示す。



【国勢調査費】  
調査員報酬546千円減  
時間外手当546千円増

**問** 石丸美嗣  
調査票の記入ミスが多発した要因は。

**答** 封入しての回収のため、その場でチェックできず、返送後に職員が確認作業を行った。



【介護保険借入金】  
14,369千円

**問** 井上信一郎  
借入金返済原資は保険料である。県下でも高い方に位置する本町は、さらに値上げすることになる。保険料を抑えるため、増加していく保険給付費を抑制していく方策は。

**答** 一人平均93円のアップとなる。成果はまだ現れていないが、予防重視の観点から「こけなないからだ講座」など早い段階から重度化を防ぎ、改善を図っていく。



【水道量水器購入費】  
662千円

**問** 機器の検定基準が来年度改正されるなら、できるだけ多く買い増しておけば。

**答** 有効期限（8年）があるため、大量には買い増しできない。当面必要な12000個を購入する。



**問** 長谷川昭二  
選任基準は。

**答** 教育現場をよく知り、教育行政・社会教育の知識や経験も豊富。教育ビジョンの策定や、教諭に保育士体験をさせ、学校現場に活かす取り組みなど、これまでの実績、功績、教育に対する取り組みを熱心に行ってきた。



**問** 青亀恵一  
各学校の成績は現場の取り組みの善し悪しによるもので、教育委員会の成果ではない。

**答** 教諭の質を高める研修、優秀な教職員を確保するため教育長の手腕が問われる。やっていく中で、結果があり、さらなる向上に努めていただく。

**問** 町補助金問題に教育委員会は、どのような体制で対応しているか。

**答** すぐ対処すべきであった。

**問** 町補助金の使途問題で事務責任を負っている者を提案することへの考慮は。

**答** この問題だけで、すべてを否定することはできない。

**問** 石丸美嗣  
解放同盟への補助金問題から決算不認定となった事の重大さを認識していない。学力テストの結果については、学校現場の教諭を擁護するかのようにならざるを得ない。スポーツクラブの統合は、町民にとって決して良くなかった。

**答** 人権活動の運動団体である組織の中で話し合うのがスジである。学力テストの公開について当時、教育委員会が結論が出ていなかった。スポーツクラブは、行政主体から住民の自主的活動へ転換するもの。

**問** 21年度決算不認定の責任を感じていない。

**答** 反省し、補助金使途については、適切に指導していく。

**問** 前田栄治  
教育長の4年間で退職金は。

**答** 約560万円。

**問** 社会教育分野に力が入っていないのでは。

**答** 社会教育・社会体育にも力を入れるよう申し伝える。

**問** 町補助金の追跡を徹底してほしい。

**答** 程度の問題があるが、適正かどうか交付規定できちんとする。

**問** 教育委員会として議会答弁の重さを認識していない。

**答** 答弁したことに、きちんと対応するよう指導していく。

質疑あれこれ



行政ミスの発覚と対応

トップは責任を取らない

答「信頼回復に努める」



青亀 恵一

だれが取る

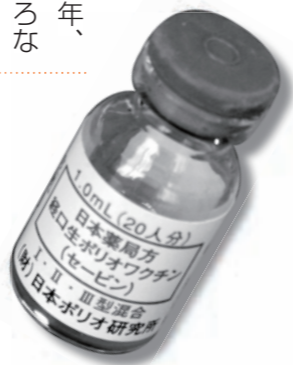
青亀 ここ数年、いろいろな行政ミスが発覚し、その対応が注目されたが、形式上の処分と管理責任者の責任を取らない姿勢が見える。

町長

行政ミスに対する処分

については、審査委員会の意見を参考にし、判断している。

監督の地位にある管理職には、職員のミスに対して、管理職としての責任を認識させ、再発防止の徹底と危機管理意識の高揚を図り、町民の信頼を早期に回復させることが、管理職としての責任の取り方。



ここを問う

12月定例会では11人の議員が21問の一般質問を行いました。

21年度一般会計不認定

認識と決断力は

答「適正に指示している」



池田 捷昭

戦略を持って

池田

①平成21年度一般会計

決算不認定についての認識は。

②国から産業振興課長を迎えた。農業政策が大きく変わろうとする今、国の知恵と情熱を持って業務に取り組まれている課長。しかし、トップにその戦略が見えない。  
③地域主権では町長の経営力が問われる。即ち決断力、行動力。そのためには全職員に意識改革が徹底しているかが組織力につながるのでは。

町長

①再度の監査結果により、補助金交付団体の不適切な支出とされる案件が指摘された。その結果を踏まえ、該当する団体に補助金の返還を求め、今後、各種補助金における旅費などの取扱い及び補助金交付要綱を制定した。

②農業委員会とも連携して、新規就農希望者へ円滑に承継できるシステム、地域の担い手に迅速に集積していく体制を構築していく。将来的には、行政も参加した農地の適正管理や、新たな農地活用を目的とする組織の設立も検討。  
③「北栄町職員人事評価制度」を策定し、毎年、職務遂行の取組姿勢や職員の能力を評価するなど、職員資質の向上を図り、やる気のある職員の育成に努めている。前例にとらわれることなく、住民の視点に立って考え、住民のための行政サービスを自発的に提案するように、また、自己の能力開発に努めるよう指示している。



環境教育と指導力

行政運営の欠如

答「信頼回復が責任」



阪本 和俊

このままでいいのか

阪本

環境教育について、身近な生活環境の取り組みが欠けている。今の行政運営は、町長のマニフェストが全てで、独断と偏見のイメージは否めない。行政ミスの多発する中、責任の取り方や判断が間違っているのでは。

町長

「環境学習会」の実施、

「子どもエコクラブ」の活動を通して、ごみを減らす活動などに取り組んでいる。新エネルギー教室や菜種油を利用した料理教室の開催、クリーン作戦などの美化活動や、婦人会や各種団体で様々な活動しており、「ストッブ温暖化」「一村一品」大作戦全国大会2010」

で最優秀賞を頂いた。危機管理意識の徹底、前例踏襲主義の意識改革、事務処理のチェック体系及びチェックシートの作成など、再発防止に万全を期すことが行政への信頼回復につながる。それが、私の責任の取り方。



子どもエコクラブ発表会



事業仕分け

# 目的と効果は

## 答「意識改革に効果的」

**池田**

小さな項目ばかりが対象で、このようなものは予算査定、町長の決断でよい。事業仕分けは、重要案件かを判断するうえで、町民に問わなければならないものではないか。その目的と効果は。

**町長**

歳出の削減と同時に、限りある財源や人的資源で、効果的で質の高い行政サービスを実現するための手段である。重要案件に取り組む時は、パブリックコメントを実施し、町民の意見を反映している。今後の仕分け事業の選定は、住民に委ねるのもひとつの方法。



池田 捷昭



事業仕分けの様子

見えない目的

## 北栄町にトキメキを

# 出合いの場を提供して

## 答「イベントで婚活支援」

チャンスを作ろう

**奥田**

町の未婚率、出生率、高齢化率など次世代にとって大変厳しい状況。行政や地域が、結婚にもっと深く関心を持つことが大切。私たちの素晴らしく誇れる町、北栄町にもっと出合いの場を作っては。

**町長**

これまでの「北条ほほえみ会」の活動支援から、町が中心となって各種団体とネットワークを作り、イベントに婚活の取り組みも加えていただくようお願いをしている。



奥田 伸行



若者が出会う場を多くつくり、自分の将来、町の将来を考えていくよう若者たちを支援する。まずは、町内施設を活用して若者が集うイベントを始めていくのがよい。

## 下水道接続調査徴収漏れ 責任と対策は

## 答「再発防止で責任を」

あったがなあー



飯田 正征



**飯田**

未接続世帯の実地調査で判明した徴収漏れ件数と金額は。この調査と勧奨のために補正予算を組んだが、適正に使用されなかった。また、5年(時効)以前の徴収不能金、約66万円についてどう対処するのか。徴収漏れの原因と対策、行政側の過失について責任の取り方は。

**町長**

徴収不能の責任は、職員にある。再発防止策では、指定工事店へ注意文書を送り、工事実施状況を随時巡回パトロールや定期的に接続確認調査を実施する。行政の責任は、情報の収集、計画的な現地調査、事務処理に万全を期す。

### 処分内容

町長	報酬減額	10分の1	1か月
副町長	報酬減額	10分の1	1か月
職員2名	減給	10分の1	1か月
職員3名	戒告処分		

### 調査内容

調査件数	2,775箇所
賦課漏れ件数	3,069樹
賦課漏れ金額	29人……30件
29人……30件	
329万円	
使用料……29件	
負担金……1件	
原因別	
申請側……19件	
町側……11件	



町政マニマを問う

飯田正征議員

町政マニマを問う

池田捷昭議員・奥田伸行議員



# 組織率100%へ

答「実情に沿った方法で」



飯田 正征

役立つもの

会の担当者を集め、救助手順や方法、応急手当、炊き出しなどの研修が必要。

飯田 現在の防災訓練は、住民を中心とした訓練になっていない。あらゆる災害を想定して各自治会単位で一斉に行い、自治会と町の役割分担、情報の伝達方法など実際に役立つものでなければならぬ。訓練前には各自治

町長 今年の総合防災訓練は20自治会と関係機関を併せて約400人の参加があった。今後の訓練には、町から自治会などへの情報伝達・指示とそれに基づく自治会の避難行動などを盛り込んだ実践型の

訓練になるよう検討していく。自主防災組織は、23自治会で結成されている。防災リーダーの育成や自治会内での研修会などを通して100%組織化を推進していくが、各自治会の実情に沿った方法で進める。



自主防災訓練（江北）

## 国民健康保険

# どうする広域化

答「広域化は必要」



長谷川 昭二

負担増ダメ!!

長谷川 県は、すでに国の方針に沿って県単位の「広域化支援方針」策定に向け、市町村へ意見聴取をしている。広域になれば、保険税負担や検診などの保険事業がどうなるのかなど、住民にとって大きな問題。住民への負担増とならないようにすべき。



町長 国保は小規模運営で財政的に不安定となりやすい構造の問題がある。そのため効率化を進めることが効果的。本町は基金もなく増え続ける医療費で運営は今後も厳しい。これらを踏まえ広域化は必要。医療制度改革を含め、今後の動向を注視し、住民や町に過度な負担とならないよう、国県に求めたい。

# 条例や服務規定 守られているか

答「機会をとらえて徹底を指示」



阪本 和俊

役立っているか

阪本 北栄町における各種条例や職員の服務規定は有効に活用され、守られているか。また、町民サービスに役立っているか。

町長

自治基本条例の実現に向けた職員の責務は、「町民本位」の立場で、公平・公正、効率的に職務を遂行すること。服務規定は、機会をとらえ、職員に徹底するよう指示している。人事評価制度の導入や、職場での会議やミーティングで課題や目標を明確にするなど、職員の意識改革と能力の向上を図っている。

## 緊急質問

# 人選これでいいのか 教育委員

議長の圧力があつたなど、誤解を招く発言について町長が訂正した。これを受け、池田議長の緊急質問が行われた。



池田 捷昭

池田 教育委員人事に関して、議長の圧力は無いと明言された。4年間経験された者の人事案件に、質疑や討論ができるようではダメ。可決されても、教育行政ができるだろうか。

町長

人事案件を提案するのは、私の判断。今という時期、前岩垣教育長の功績等を考え、今回提案した。





ばんどう 晩登育英会寄付地の活用は……

# 管理に気配りを!

## 答「歴史の生き証人として」

気遣い必要



飯田 正征

**飯田**

晩登育英会から寄付された土地の管理状況は良くない。維持するだけでなく、住民が心の安らぎを覚える公園や町営住宅の建設、町民が誇れる施設に整備し、観光客も立ち寄れるようにすること。場合によっては売却など、町づくりに活かしてこそ、寄付された甲斐がある。



千石船のいかり

**町長**

宅地などに活用できる

土地は個人に販売する。由良藩倉跡地は、千石船の錨（いかり）を歴史の「生き証人」として展示していく。豊田庭園は、町指定文化財に指定し、灯籠の修理や、史跡説明看板を設置した。さらに豊田太蔵・収親子の偉業の伝承を図っていく。

### 住宅リフォーム助成

# 制度創設を!!

## 答「慎重に検討する」

活性化のため



長谷川 昭二

**長谷川**

潜在的な住宅の需要を

すくい上げ、工務店など町内の中小業者の仕事に結びつける地域経済の活性化策として、また下水道の加入促進、耐震化促進など町民の生活支援策として、助成制度を創設しては。



**町長**

現在、福祉関係・水洗

化資金・耐震化・県産木材の活用・エコポイントなど一定の施策の達成をめざす助成制度がある。しかし、地域経済の活性化、住環境整備の観点から、現在の制度を利用できないものについて支援できないか検討したい。

### 環境報告書の検証

# ゴミ減量・菜の花栽培を

## 答「啓発」・「販路拡大」を

もっとエコ



浜本 武代

**浜本**

平成21年度ごみの増加で前年度より600万円も増え、1億6千400万円のゴミ処理費用となった。可燃ゴミが多く、生ゴミの水切り、堆肥化、また紙や菓子箱などは資源「ゴミ」へ出し、一人ひとりが「ゴミ減量」への意識を。また、菜の花栽培は遊休農地の解消と同時にきれいな菜の花畑が生まれる。北栄町産100%の「なたね油」はオリーブ油と遜色ない。生食や加

**町長**

各家庭へのごみ減量化

の啓発が不足していた。環境学習会の推進や、環境学習簿記帳説明会や食生活改善推進委員へのヘルスメイト学習会等を通じて、機会あるごとに「ごみ減量化」の啓発に努める。菜の花栽培が、農業経営として成り立たないと面積は増えないので、関係機関と連携したい。採取したなたね油の販売拡大とブランド化が必要。「食のみやこ鳥取県フェスタ」、道の駅、東京のアンテナショップなどで販売し販路拡大を図る。



北栄町農業・何が必要か

# 北条砂丘地に全力を

## 答「積極的に後押し」



宮本 幸美

基金も使って

**宮本**

農業委員会から、農業施策に関する建議書が提出されているが、先が見えない寂しさを感じる。この状況のなか、今北栄町農業に何が必要か。砂丘地振興基金を投入して一歩前進する必要がある。



北条砂丘特産品 ながいも

**町長**

農業が抱える課題に対して、抜本的な解決法を示すことは困難であるが、新たな課題にチャレンジする生産者には、積極的に後押しするとともに、後継者や新規就農者の育成・定着に努め、農地の利用集積をいっそう推進していく。砂丘地振興基金は、砂丘地農業の振興に資する有効な取り組みが提示された場合には、直接投入することも検討する。

北栄町農業今後の振興

# 急げ！農業の再構築

## 答「農業者と十分な話し合い」

## 答「付加価値を高める」



青亀 恵一

待ったなし

**青亀**

①建議書を通して展望している、めざすべき北栄町の農業とはどのようなものなのか。町長の考え方は、現行の施策での対応で、「問題ない」「十分」と理解した。しかし、町民全体を巻き込んだ、農業に対する認識の共有を踏まえた振興施策の展開が必要である。  
②TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加については。

**農委会長**

①農家の経営体力を強化するために優良農地の集積を行い、生産性の向上や経営の効率化を図ることが必要。  
②12月の全国代表者集会で「食料・農業・農村基本計画」を遵守すること、TPP交渉への参加は断固反対という政府への要請決議を行った。町農業委員会も、同様の決議をし、議会へ要請活動を開始したい。

**町長**

①「ほくえい味覚めぐり」をはじめとする観光農園、地元の農産物を活用した加工品づくり、地産地消の観点から学校給

食における地元食材の活用など進めている。今後は県の「農福連携モデル事業」も活用し、農産物の付加価値を高め、ていく取り組みや子どもたちが農業に親しみを持てる環境づくりを推進するなど、多種多様な分野との連携・交流を大切にしたい。

②将来、貿易自由化に向けた交渉がいつそう進むことが想定されるため、農産物のいっそうの差別化や、町の資源を生かした新たな価値の創造を推進するとともに、地域に根ざした持続性のある経営形態の確立をはかる必要がある。



大栄すいかマスコット「夏味ちゃん」

砂丘農地灌水システム

# 抜本的な改良を

## 答 利用者の「合意形成も困難」



奥田 伸行

水が命!!

**奥田**

天神川からの取水規制のため、砂丘畑では多量の水が必要な作物への転換が困難。今後、遊休農地が増加することが予想される。砂丘地農業は水が命。灌水施設の抜本的な改良、システム改革が必要。

**町長**

現在の灌漑システムは、一定の制約の下で、ある程度合理的な運営体制が確立されている。直ちに抜本改革することは、利用者の合意形成も困難であり、現実的でない。



町政マニマを問う

宮本幸美議員・奥田伸行議員

町政マニマを問う

青亀恵一議員





青亀 恵一

基礎が大事



町政マニマを問う

青亀恵一議員・池田捷昭議員

学力向上について

教育ビジョンの成果は

「めざす方向に沿って」

青亀

①学力テストの成績を

みれば、基礎学力が低下しているのではないかと、今までに徹底されな

かったのか。

②基礎学力の向上は、進路選択において重大な要素で待ったなし。教育ビジョンの実践の成果と、学力向上への今後の具体的な対応は。

教育委員長

①学力が

る領域はさらに充実させ、十分でない領域は指導を工夫していくことが

大事。個々の力を伸ばす教育活動がされている。重点的に指導すべきこと

を把握し指導している。

②「基礎・基本の定着」では、繰り返し学習をし、自信をつけていく取り組みを継続。「授業改善」

では、時間を守る・学習準備の点検を徹底するとともに、ねらいを明確にし生徒の意見や声を取り上げる授業などに取り組んでいる。「基本的生活習慣の定着」では、早起き・朝ご飯など家庭への啓発、協力を進めていく。

全国学力テスト点数が悪い  
結果の認識と対応は

「指導改善に生かす」

「力をつけていく」

池田

学力テストで、北条小

中学校は極端に点数が悪い。平成19年～22年の北条中学校は毎年悪い。

①テスト結果についての認識は。

②この結果を踏まえての

より学力向上を期待。

教育委員長

①今後の

や学校・家庭の指導改善に生かし、子どもたちに力をつけるためのもの。

②「家庭学習の手引き」で、保護者に啓発を図っている。子どもにもアンケートを実施し、意識づけを行っている。

③生活や学習の場面で、認められたりほめられたりすることで、自信とやる気を持つ。そういう子どもたちを見守る家庭・地域・学校であることが「生きる力」を育てる。



池田 捷昭

認識が甘い

③少人数学級で、子ども同士や教員との関わりが増え、教え合い、学び合いに

対応策は。③どのような結果が求められるか。

町長

①実態を把握し、今後の指導に生かすものである。生活面も含めた指導改善のヒントが見つかる。

②校区の枠を越え、町全体で連携しながら学力を上げていく。

教育行政に支障あり  
教育長1か月空席

「再起用を提案」

「早急に正常化を」



前田 正雄

説得に努めているか

①岩垣教育長が11月に任期満了となったが、人事案件の提案を見送った。理由について町長は「教育長から辞意の表明があり、今後の選任につ

前田

①岩垣教育長が11月に任期満了となったが、人事案件の提案を見送った。理由について町長は「教育長から辞意の表明があり、今後の選任につ

のような働きかけをしていくか、その経過は。

②年度末を間近に控えた大事な時期に、教育長の空席は教育行政に大きな支障がある。教育委員会

町長

教育にまつ

も山積しており、今までの実績や教育現場に永く身を置いてきた岩垣前教育長の力が引き続き必要。保護者有志からも再任を望む声も聞いている。教育行政の停滞を招かないよう、今議会に提案したい。

教育委員長

規定によ

総務課長が代行しているが、事務局職員の課長が長期間、教育長の職務を代行していくことは望ましくない。

今の時期、教育長の職務は、幅広い教育行政における事業展開への方針決定や予算編成、さらには、教職員人事など速やか、着実に実施していく必要がある。

早急に教育行政、教育機関に精通した教育長の選任をし、一刻も早く正常化させるべき。



大塚小学校

町政マニマを問う

前田正雄議員



### 北条野球場 駐車場の拡張を

## 利用者に満足を

### 答「町有地を整備」



宮本 幸美

早い時期に

### 町長

年間8回程 度駐車場が 不足する大会があり、現 在未使用の町有地を整備 することを考えている。 当面は、道路に駐車しな いよう看板を設置し、地 域の方に迷惑をかけない ようにする。

### 宮本

北条野球場 は年間数多 くの大会が開催されてい る。大会時には、選手や 応援者の車両が多く、駐 車場が狭いと不満が多い。利用者に満足してい ただける駐車場に。



北条野球場（東から撮影）

町政マニマを問う

宮本幸美議員・山下昭夫議員

## その後の対応は

### 答「返還を求め指導」



山下 昭夫

ちゃんとして

### 町長

町外者への 参加旅費補 助は、団体 の活動目的 に沿ったもので 適切と判断して いたが、監査委 員の判断に従い返還を求 める。併せて、補助対象 事業・活動の明文化は、 補助金交付要綱を制定。 旅費規定の指導、各種団 体活動事業の指導、組織 運営など随時、適切な指 導を続ける。

### 教育委員長

小地域懇 談会をは じめ、人権教育講演会な ど学習・啓発活動をいっ そう推進する。町民が人 権尊重の視点で身の回り を振り返り、自分たちに 何ができるか考え・学ぶ ことをきっかけに、すべ ての人が支え合い、「安 心」「安全」に暮らせる 地域をめざしていく。



山下 平成21年度 一般会計決 算が不認定となった要因 の部落解放同盟への補助 金支出について、その後 の対策と取り組みは。 また、同和問題をはじめ あらゆる差別に対する 人権啓発活動について、 どのような考えを持って いるか。

### 解放同盟補助金の使途

## 決算の解明を

### 答「研修費を全額削除」

### 石丸

補助金の使 途が適正で はないと会計担当者が、 教育委員会に相談したが 組織のことだから内部で 解決されるよう回答し た。補助対象者が、町内 者とする規定もないので 適正と判断していたこと は不適切。町の事務は町

### 町長

監査結果の 報告で、不 適切な支出と判断された

ここがスタート



石丸 美嗣



福祉の向上を目的とし ており、補助金の対象は 原則町民に限るのは当 然。今後は、部落解放同 盟の補助金のうち大会研 修費などは一般事業で執 行し、全額削除すべき。 補助金は、返還を求める。 新たに補助金交付要綱を 制定し、旅費等の取り扱 い並びに活動内容の事業 報告、収支報告の提出を 求め、実績報告書の検査 を実施する。原則、町外 者には補助金を充当して はならないとし、来年度 以降は大会研修費を全額 削除する。

町政マニマを問う

石丸美嗣議員

創り出そう 一人一人が幸せになる 解放への道





# 調査研究

しました

## 産業建設 常任委員会 農業政策のポイントは



**徳島県鳴門市 「砂地畑農業」**  
京阪神の消費地に近い、温暖な気候と土壌条件に恵まれ、甘しょ・れんこん・大根・梨・ラックキョウなどの特産物は全国的に有名。  
「手入れ砂」を定期的に投入し、適正な砂地畑の維持管理を行っている。ブランド品である「な



ると金時」の品質管理のために、適正な砂地畑の管理にまで行政や関係機関が積極的に関わっている姿勢は見習うべき。



**高知県南国市 「地域ブランド農産物」**  
温暖な気候を利用して、ししとう、にらなどの

施設園芸に力を入れている。天敵を利用した工コシステム基準を設けて、エコ栽培にも力を入れている。  
転作を期に、米の二期作から施設園芸が盛んになった。ブランドの確立と低農薬栽培などの試みを、行政・関係機関が一体となって推進・育成すること、今後の農業政策のひとつ。

## 総務 常任委員会 いつでも好きなときに

**三重県玉城町 「元気バス」**  
国のモデル事業で、オンデマンド方式による元気バス交通の実証実験に取り組む。  
玉城町の特徴は、登録者が好きな時間に利用できる点。利用者が希望到着時刻を連絡すると自動的に出発時刻が計算され、予約成立、乗り合い



率を高めている。路線を限定すれば、こ



の交通システムは、本町でも可能性がある。

**滋賀県日野町 「自律のまちづくり」**  
83自治会から選出された実行委員がボランティアで、新たな自主的観光イベントや学童保育の自主運営など「自律のまちづくり」が進められている。  
昭和30年当時の地域社会を核として、小学校5校を残し、町民の「自分

たちのまちのことは、自分たちで考え実践していく」という町づくりの取り組みがされている。  
本町も、空き施設を地区の核施設として有効活用が期待される。

# 追跡 あれから どうなった？

## 当面存続！

### 栄・大谷保育所

栄・大谷地区からの保育所廃止(統廃合)に対する反発は強く、少人数ならではの保育をめざすというコンセプトのもと、栄・大谷保育所は当面存続し、由良・大誠については幼保一体型の保育教育に変えていくことが決定された。

### 附帯決議

- 1 大栄地区では、制度並びに内容の説明を早急に行い、地域の実情に合わせた整備をすること。また、本事業推進は、大栄地区における事業を明確にし、住民の理解と合意が得られてから執行すること。
- 2 施設用地取得は、町民の理解が得られるよう特段の配慮をすること。

## 進行中！

### 施設建設

用地買収もほぼ終わり、新しい施設建設に向けた基本設計に取りかかっている。  
土地買収費 40,146,000円  
(㎡単価 6,000円)



## 議会報告会

町民の皆さんと議会との意見交換会の場として、北条・大栄地区2会場で、議会報告会を開催しました。さまざまな意見が出され、町への通知と議会での対応を行いました。

### 主な意見

- ・学力の向上
- ・農業問題
- ・町の財政問題
- ・幼保一元化施設の早急な整備
- ・ふるさと館のPR看板設置 など



### 23年度は6会場で開催

今後は、予算・決算議会の後に、それぞれ3会場、年間6会場で開催。議員が5人3組に分かれてそれぞれ地域に向かいます。また、自治会、各種団体との交流も計画しています。



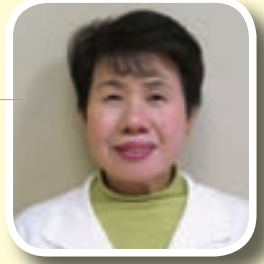


北栄

議会だより

# わたしも一言

## 信頼できる人に



奥田よしの子さん（曲）

テレビで見る北栄町議会の生の姿。議場の何ともいえない張り詰めた空気を感じたのは、私一人ではなかったかもしれない。質疑の真剣なやりとりも、時には聞いていて心の痛む場面もありました。

この様に、私たち町民の生活に関する大事な問題が議会で協議されている場面を、できれば多くの方が直接傍聴される機会をつくってみたいという思いがありました。

日本の国会では「政治とカネ」の問題が、毎日のように報道されています。一番大切なことは、国民の幸福のために政治にたずさわる政治家が、人間として心から信頼できる人であってほしいということなのです。

哲人の言葉に「他人の不幸の上に自分の幸福は築かない」とあります。本当にそのことを強く感じた一日でした。

多くの方のみなさんの傍聴ありがとうございました!!



—由良川下流からの眺め（定点撮影）—



### 編集後記



昨今の厳しい経済不況。こんな時代に偶然同じ瞬間を過ごすことになった私たち。若者から人生の大先輩まで何としても今を乗りきって行かなければなりません。各議員がどんな考え方で活動しているかを、できるだけ、わかりやすく伝えていくことに努めながら、これからも議会だよりの編集に取り組んでいきます。

奥田 伸行

次の定例会は3月です。  
傍聴・ご意見お待ちしております。

Tel (0858) 37-2445  
Fax (0858) 37-5339  
E-mail gikai@e-hokuei.net



#### 表紙写真

北栄町成人式にて

「瀬戸獅子舞保存会のみなさん」

1月3日撮影

- 編集・発行責任者
- 議長 池田 捷昭
- 委員長 長谷川昭二
- 副委員長 石丸 美嗣
- 委員 青亀 恵一
- 委員 津川 俊仁
- 委員 井上信一郎
- 委員 奥田 伸行

DATA

町人口/16,148人【男 7,706人・女 8,442人・世帯数 5,194世帯（平成22年12月31日現在）】

平成23年1月発行

20号

発行/北栄町議会 編集/広報広聴常任委員会 印刷/勝美印刷  
〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良街4-23-1  
電話：0858-37-2445 FAX：0858-37-5339